

30006 社会学 a、b Sociology		1年次～ a：前、b：後 2単位																	
担当者	森 謙二	履修可能学科	N																
		関連資格	福祉主 (N)																
サブタイトル																			
授業内容 ・ ねらい	<p>私達は、どのような社会に、どのような時代に生きているのか、これが全体を通じてのテーマになります。近代から現代にかけての市民社会の展開を概説した上で、家族と現代社会の変化(リスク社会の展開)を中心に講義をしたいと思います</p> <p>どのような仕組みの社会で生きていくのか、どのように社会と関わりながら生きているのか、自分は社会に対して何ができるのか、このような問題を考えながら話を進めていきたい。</p> <p>授業は、原則として、パワーポイントを用いて行います。</p>																		
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1 社会学の基礎概念</td> <td>9 情報化社会の展開と I T</td> </tr> <tr> <td>2 欲求の体系としての市民社会 (個人と社会)</td> <td>10 グローバル化の背景</td> </tr> <tr> <td>3 市民社会の構造—市場・家族・国家</td> <td>11 近代家族について</td> </tr> <tr> <td>4 市民的公共性の成立と展開—民主主義とは何か</td> <td>12 個人化する家族</td> </tr> <tr> <td>5 深まる社会の矛盾</td> <td>13 〈いのち〉と家族</td> </tr> <tr> <td>6 マスコミ</td> <td>14 福祉国家の危機とリスク社会—福祉レジャー論</td> </tr> <tr> <td>7 福祉国家の展開</td> <td>15 まとめ</td> </tr> <tr> <td>8 まとめ(1)</td> <td></td> </tr> </table>			1 社会学の基礎概念	9 情報化社会の展開と I T	2 欲求の体系としての市民社会 (個人と社会)	10 グローバル化の背景	3 市民社会の構造—市場・家族・国家	11 近代家族について	4 市民的公共性の成立と展開—民主主義とは何か	12 個人化する家族	5 深まる社会の矛盾	13 〈いのち〉と家族	6 マスコミ	14 福祉国家の危機とリスク社会—福祉レジャー論	7 福祉国家の展開	15 まとめ	8 まとめ(1)	
1 社会学の基礎概念	9 情報化社会の展開と I T																		
2 欲求の体系としての市民社会 (個人と社会)	10 グローバル化の背景																		
3 市民社会の構造—市場・家族・国家	11 近代家族について																		
4 市民的公共性の成立と展開—民主主義とは何か	12 個人化する家族																		
5 深まる社会の矛盾	13 〈いのち〉と家族																		
6 マスコミ	14 福祉国家の危機とリスク社会—福祉レジャー論																		
7 福祉国家の展開	15 まとめ																		
8 まとめ(1)																			
教科書 参考書	教) 家族に関しては、清水・森・岩上・山田編『家族革命』 (弘文堂)																		
評価方法	出席、授業への参加態度、試験の成績の総合点。																		
事前準備学習 履修条件等	テストはノート持ち込み可になります。授業中のノートの作成が重要になります。																		